



技術協力プロジェクト

2010年04月05日現在

本部/国内機関 : 地球環境部

案件概要表

案件名	(和)バルバドスカリブ災害管理プロジェクト
対象国名	バルバドス
分野課題1	水資源・防災-風水害対策(治水)
分野課題2	
分野課題3	
プログラム名	環境・防災問題改善支援プログラム
プロジェクトサイト	バルバドス、セント・ヴィンセント、トリニダード・トバゴ
署名日(実施合意)	2002年02月28日
協力期間	2002年08月01日 ~ 2006年03月31日
延長終了日	2006年03月 31日
相手国機関名	(和)CARIBBEAN DISASTER EMERGENCY RESPONSE AGENCY (CDERA)
日本側協力機関名	国土交通省、消防庁、等

プロジェクト概要

背景	カリブ海の東側に連なる大小アンティル諸島は、大型のハリケーン、洪水をはじめとする災害により大きな被害を受けやすい地域である。カリブ地域は経済規模の小さな国が多いことから、自力でこれらの災害に対処することが難しく、このため同地域の国々は国連の指導のもと、1991年に災害に関する地域調整機関としてカリブ災害緊急対策機関(Caribbean Disaster Emergency Response Agency, CDERA)を設立した。当初CDERAは、災害被害に対する緊急対応の調整機関として設立されたが、近年は緊急対応に加え、事前対応を含んだ総合的な災害管理を行う機関へと移行しつつある。他方、CDERAは人的資源、機材ならびに災害予防に関する技術力不足のため、総合的な災害管理を行う機関としての体制が整っているとはいえない現状を抱えている。このような状況の下、CDERAは1998年に加盟国の防災能力を高めることを目的とした洪水、土砂崩れ、火山、地震のハザードマップ作成を含む災害管理分野のプロジェクト方式技術協力を我が国に要請するに至った。
上位目標	CDERA加盟国において同様のプロジェクトが実施される
プロジェクト目標	CDERAを中心としたハザードマップとそれを用いたコミュニティ防災計画策定体制が確立される
成果	1.洪水に関するハザードマップの作成体制が強化/確立される 2.地域の災害管理計画策定能力が向上する 3.災害関連情報発信基地としての役割が増大する 4.加盟国のハザードマップと災害管理計画に対する重要性及び利便性に関する認識が高まる
活動	1.1 バルバドス・セントビンセント・トリニダード・トバゴの3カ国とパイロット・プロジェクト実施にかかるAgreementを結ぶ 1.2 パイロット・プロジェクト3カ国において対象地域を選定する 1.3 RT及びNTを組織する 1.4 Sustainability Committeeを組織する 1.5 Sustainability Planを作成する ***** (ハザードマップ分野) 2.1 パイロットサイトにおいて水文観測機器を設置し、観測を開始する 2.2 パイロットサイトにおいてGISデータベースを作成する 2.3 パイロットサイトにおいて洪水解析を行う 2.4 パイロットサイトにおいてハザードマップを作成する(コミュニティ防災計画分野) 2.5 パイロットサイトにおいてコミュニティ防災計画のためのコミュニティ情報を収集する 2.6 パイロットサイトにおいてコミュニティ防災計画を作成する。2.7 パイロットサイトにおいてコミュニティによる防災活動を事例として実施する 2.8 NTカウンターパート研修により技術者を育成する。***** 3.1 ハザードマップ作成マニュアルを作成する 3.2 コミュニティ防災計画策定マニュアルを作成する

3.3 ハザードマップ作成、コミュニティ防災計画に関するワークショップを実施し、広くカリブ域内・域外の事例を収集する 3.4 RTカウンターパート研修によりハザードマップ作成、洪水解析、コミュニティ防災計画に関する技術者を育成する *****
4.1 CDERAに災害情報発信のための機材が設置される 4.2 災害情報発信のための技術者を育成する

投入

日本側投入 長期専門家(チーフアドバイザー、地域防災計画、ハザードマッピング、業務調整) 短期専門家(GIS、洪水解析、地域防災計画等) 機材供与(デジタル地図作製機器、コンピュータ及び周辺機器、水位計、雨量計、車輛等)約73百万円 施設整備(事務所施設の拡張) 現地業務費約132百万

相手国側投入 施設等整備:事務所スペースを提供

外部条件 ・包括的災害管理戦略(CDM)が実行される ・CDERAが加盟国の災害管理機関として重要な役割を果たす ・技術移転を受けたC/PがCDERA及びRTに留まる

実施体制

- (1)現地実施体制 カリブ災害緊急援助機関(CDERA)、西インド諸島大学(UWI)/ジャマイカ校、トリニダード校、カリブ気象水文研究所(CIMH)、パイロット国防災機関(GERO、NEMA、NEMO)
- (2)国内支援体制 国土交通省、総務省、消防庁、等

関連する援助活動

- (1)我が国の援助活動 メキシコ(GENAPRED)及びパナマ(CEPRENAC)は今後プロジェクト実施上協力関係を持つ予定。
- (2)他ドナー等の援助活動 カリブ地域の開発協力のドナー間調整はUNDPバルバドスが担当。ECHO、USAID等も関連プロジェクトを実施。

備考

メキシコ、パナマとの技術交換を実施し、今後の連携の可能性を調査する。